



Date

Team

Name

a

不満を見つける

隠れているものを探し当てる

不満を探すときのAIUEO

A : Activities 何をしているのか

I : Interactions どのようなやりとりをしているか

U : Users 誰が登場人物なのか

E : Environment どのような周辺環境があるのか

O : Object 何を目的としているか

その不満はどうかねばなくなり、そもそもどうなりたいのかも考える



その人が困っていること

その不満は、どんな時に起きるのか？

どうしてこの不満を解決したいのか？

困っていることからさらに起こる問題は、何かあるだろうか？（困りの連鎖）

なぜ、その不満が起きているのか？

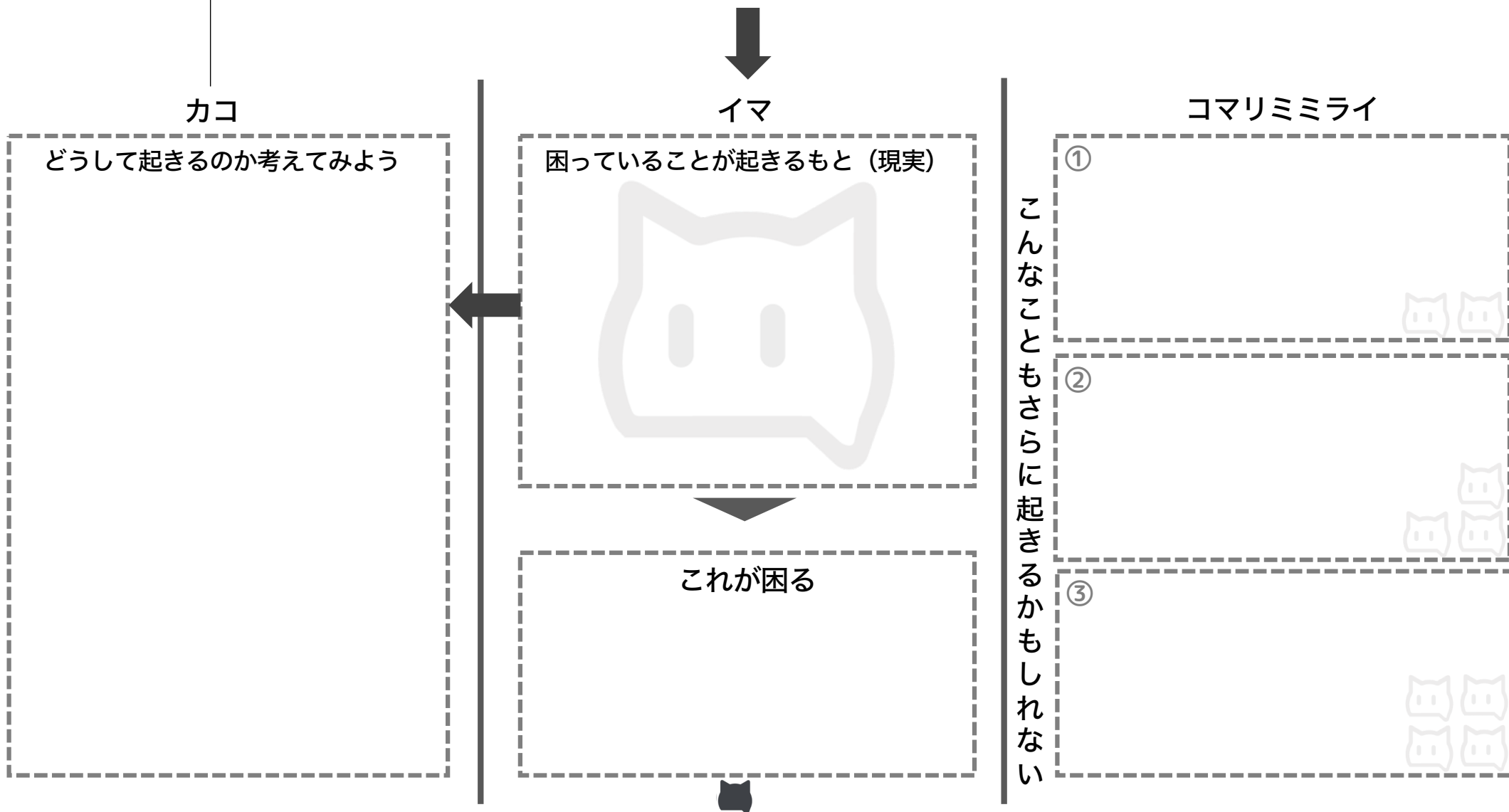
その不満には、その人以外に誰が関わっているのか？



b

不満を
分解する

困っていることが起きるものを中心に、「なぜそれが起きてしまったのか？」という過去の視点と、「これが起きることによってどんなことが連鎖で起きるのか？」という未来の視点で考えます。



C

理想を
考える

困っていることが分析できたら、理想を考えます。どうなったら困りごとが起きずに済むのかを考えると同時に、解決されることで連鎖的に起きる良いこと（ウレシミノレンサ）を考えましょう。

ウレシミミライ

どうなったらうれしいかを考えよう（理想）

ウレシミノレンサ

こんなこともさらに起きるかもしれない

①

②

③



d

課題の設定

今まで課題を発見し分析した内容をシンプルにまとめます。
たくさん意見を出したものを、まとめる（収束）ことで何を作って、
どう解決していくのかということが整理できます。

誰の立場で考える？

誰のためにつくる？

こうなったらいいな（理想）

今はこんな感じ（現実）



このギャップをうめるために、どんなことに取り組みればいいかを考えよう

取り組むこと

e

開発しよう

困っていることを解決するために、伝える方法を決めます。

何で、どう伝えることが最適か考えまとめます。

光・音・振動をどのように使い、伝わった人はそれをどのように受け止めるかを考えることが大切です。

何で伝える？

光 ・ 音 ・ 振動 ・ その他 ()

どう伝える？

光・音・振動を効果的に使おう



f 開発しよう

伝える方法を考えることができたなら、次は、その伝えるタイミングをいつにするかを考えます。どんな状態の時に、センサーが感知することで困ったことを未然に防いだり、解決することができるのかを考えます。

- ・ 増える / 減る
 - ・ サイズが大きくなる / 小さくなる
 - ・ なくなる / 現れる
 - ・ 音が大きくなる / 小さくなる
 - ・ 電源が入る / 消える
 - ・ その他()
- ・ 通過する
 - ・ 揺れる
 - ・ 押される
 - ・ 周りが明るくなる / 暗くなる
 - ・ 色が濃くなる / 薄くなる
- ・ 触れる
 - ・ 磁力が働く
 - ・ 圧力がかかる

解決したいことと、上の状態が、どのようにつながるか考えてみよう



g

開発しよう

伝える方法を考えることができたなら、次は、その伝えるタイミングをいつにするかを考えます。どんな状態の時に、センサーが感知することで困ったことを未然に防いだり、解決することができるのかを考えます。

どんな状態をみる？

センサーをどうやって使う？

センサーをどのように使って、どんな動きに反応させるか考えよう



h

整理して 発信しよう

チームが作るものを簡潔に伝えるために、プロダクトの概要をまとめます。

1. 製品がどんな問題を解決するか
2. 誰のために問題を解決するか
3. 課題を解決するためにはどんなことが必要なのか

解決したい課題

したいと思っている

使う人・使ってほしい人（ターゲット）

向けの

という製品名です。

アピールポイント

これは、

することができ、

従来の方法

とは違って、

他のものと違う能力・画期的な仕組み

になっています。

h

整理して 発信しよう

続きです。

4.使う人がどのようにこのプロダクトを使うのか

5.使うとどうなるのか

どのように使ってもらうか

という感じに使ってもらい、またこれを使うことで、

使うとどうなるか

となります。



i

協力しよう

役割分担をしよう

スクリーボードを使っての開発は、チームで行うことが多くなります。まずは、プロジェクトのチームメンバーのことをよく知り、開発するものと達成までの手順を共有しましょう。

②だれとつくりますか？チームメンバーの名前を書こう メンバーが得意なこと（できること）を整理しておこう

name	
skill	

name	
skill	

name	
skill	

③何を作りますか？どんなことをするものなのかを書こう

--

④まずは、最初の（ ）分で

--

ここまで進める

⑤役割分担（分ける内容）

--



j

情報を 発信する

いかに人を巻き込み、
共感させることができるか

Phaseごとにスライドを1枚用意します。
ですので、完成させるスライドの数は5枚になります。

文字を羅列するのではなく、図や写真などを活用しましょう。文字は少なめを意識してください。
発表時間は3分～5分でまとめます。簡潔に話しましょう。

Phase1.課題の提示：解決したい課題は何ですか？

Phase2.共感：なぜそれを解決したいんですか？

Phase3.共感：どんなことを達成して、どうなることが理想ですか？

Phase4.技術の説明：どうやって解決しますか？達成しますか？

Phase5.人を巻き込む：どんなことを共にやっていきたいですか？

